



9月議会 公明党 会派代表総括質疑より

日頃より真心からのご支援に深く感謝申し上げます。
 コロナ禍の影響で市税収入が減少と市から報告がありました。当面は市の財政運営において難しい判断が求められますが、**持続可能な財政運営**を会派からも提案していき、安全で安心な市民の暮らしを守り抜いて参ります。

感染の第二波、第三波などで医療現場は大変な状況と想定され、市の救急医療体制を質疑。市川保健所によれば「新規感染者数が増加したものの、**医療体制が整備**されたことや新型コロナウイルスに対しての研究が進み、**入院基準が緩和**されたことなどから、緊急事態宣言時のような逼迫した状態ではなく、**救急患者の受け入れに支障はない**」と回答があり、ひとまず安心です(9月時点)。

■浦安市の救急医療体制



■浦安市学校教育支援システム運用事業

国が主導するGIGAスクール構想の予算化と環境整備が始まりました。浦安市の学校教育支援システムでは**1人に1台タブレット**が配付され、外部と学校で**双方向通信**を行うため別の回線が必要です。現在、通信容量や速度に支障を及ぼす可能性のある学校について、ネットワーク環境の再構築を実施しています。新たに整備したネットワーク環境は検証作業を行っており、**10月以降、逐次使用**できるよう進めています。



■ 1. 学校の校庭で遊べる機会の周知を！

コロナ禍となり学校の校庭で遊べない時期、子どもたちが公園に行き、遊びがエスカレートし近隣住民とトラブルになるケースがありました。校庭の遊び場開放について、教育長からは「遊び場開放が知られていないため、学校への掲示や看板の設置、チラシの配付など、周知の方法を工夫してまいります」との考えが示されました。



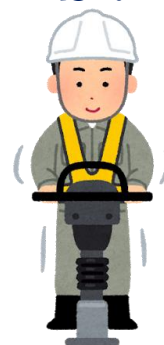
■ 2. 舞浜立体開通後の地域住民の声は？

道路形態の変更により「これまでの騒音・振動が軽減された」一方で「騒音・振動が増した」というご意見もあり、市と国交省へ原因究明と問題解決への要望書が提出されました。今後の対応では、国交省からは「すでに現地での騒音・振動調査を実施し、今後は現状分析と軽減対策を行う予定」との考えが示されました。



■ 3. 塩浜立体事業化の市内通過部分の内容とスケジュールは？

国道357号線の慢性的な渋滞緩和を目的に、塩浜交差点の立体化に向け、市川塩浜地区の海側で橋梁下部工事が進められています。市内の未整備区間では、塩浜立体上り線の着地点である美浜地区猫実川わきの橋梁下部工事を令和2年10月～令和3年5月ごろまでの期間で整備が行われます。



■ 4. 国道357号線舞浜大橋下り車線の安全対策を！

舞浜大橋を東京から浦安方面に渡る際に、千葉県に入ると案内カンバンや道路の路面書きがなく、車線も3車線となり、急な車線変更をする車が多く見受けられ危険とのお声が。国交省と千葉県警に市から改善要望を出して頂きたいと訴えたところ、市から「改善策の早期実施について要望します」とあり、課題を共有頂きました。

2車線→3車線となり急な車線変更が多発！



公明党 いちせ

検索

皆様からの声をお聞かせ下さい！ 浦安市議会議員 一瀬健二

浦安市東野在住
連絡先 080-9804-9734
Email: kichise4649@gmail.com
発行: いちせ健二 後援会



地域課題・行政課題や生活上のご相談はお気軽に電話・メールで！



ホームページ